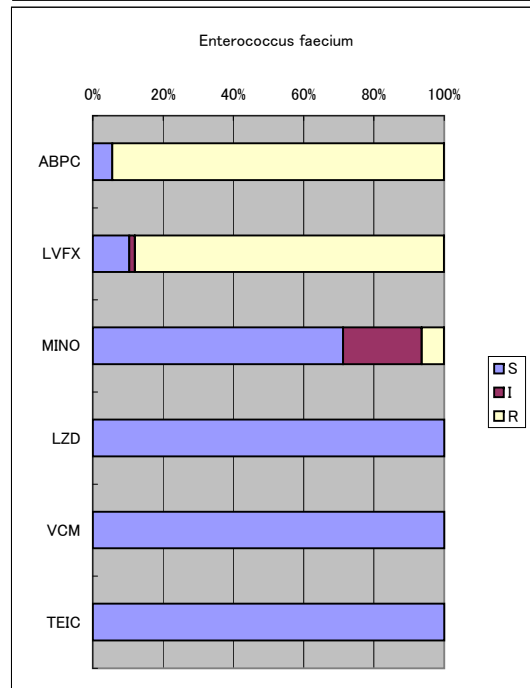
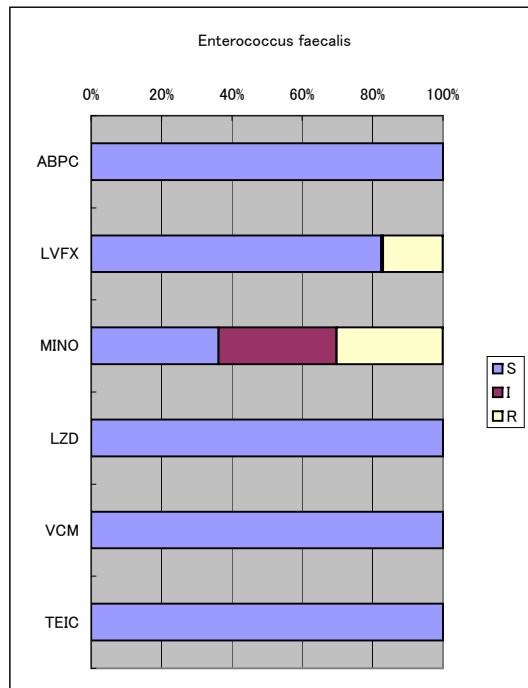
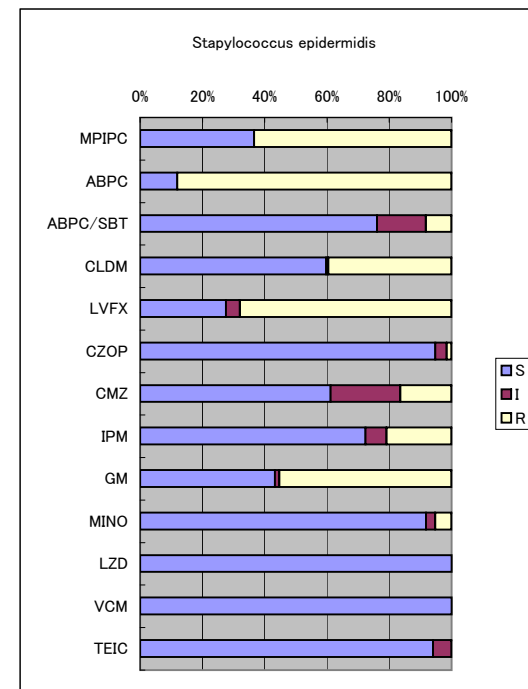
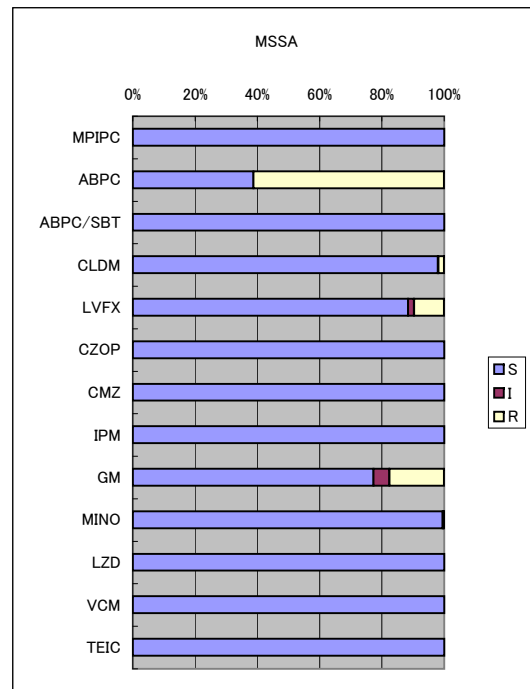
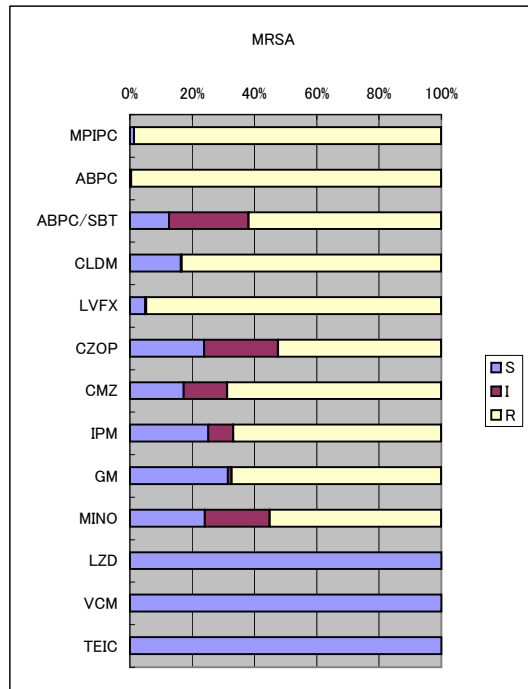
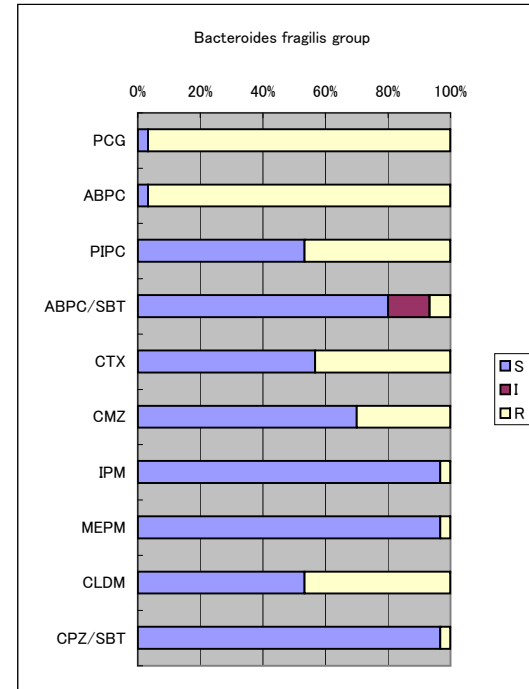
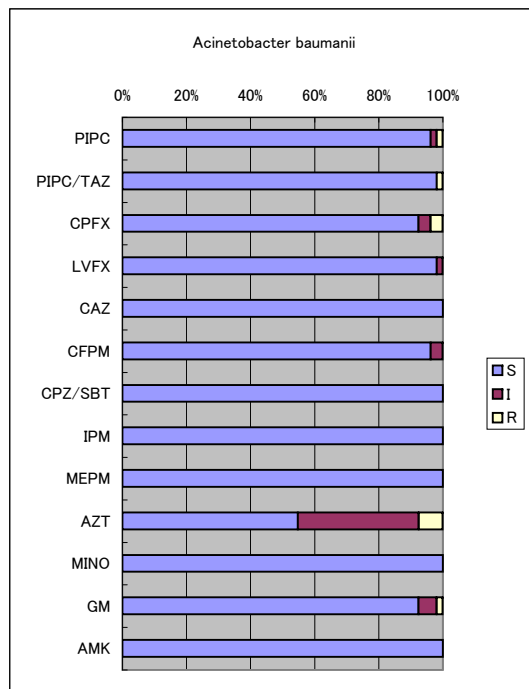
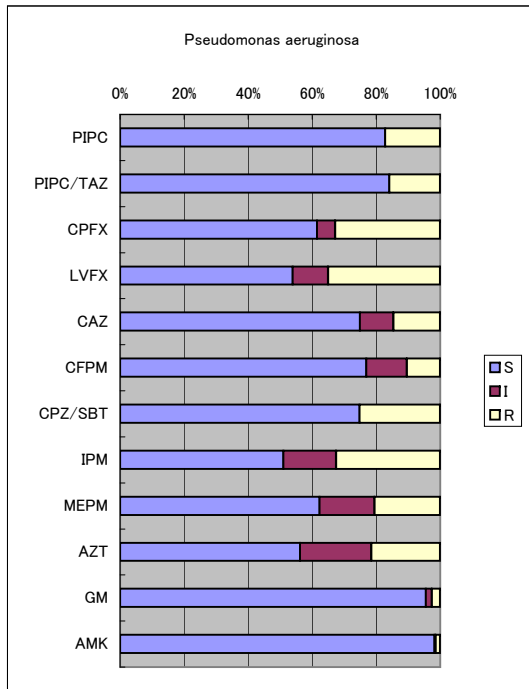
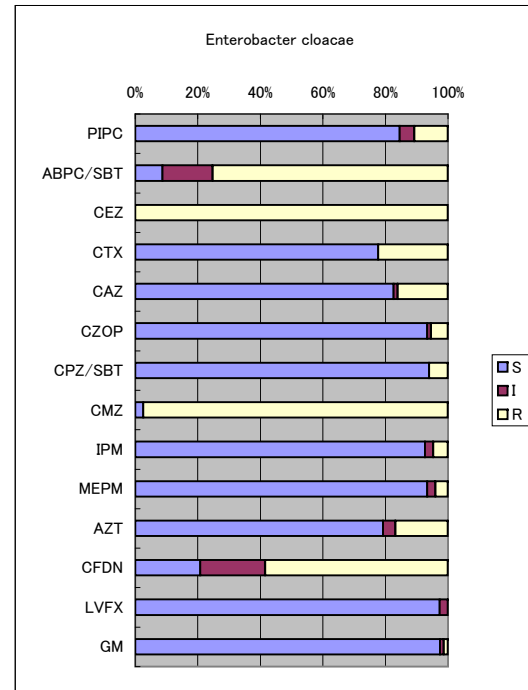
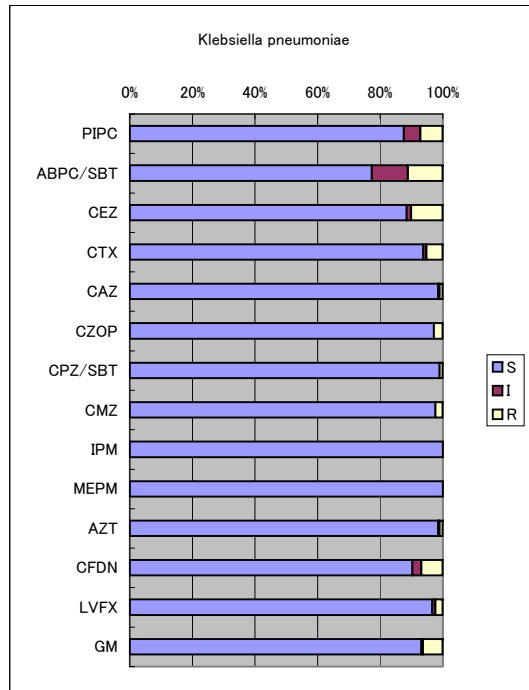
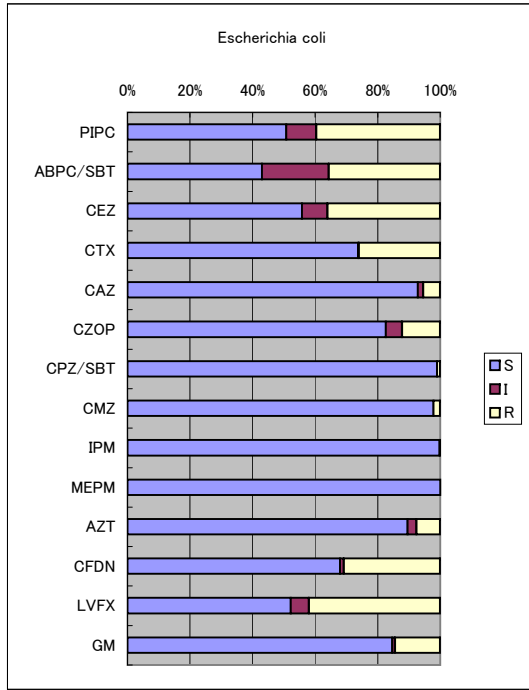


岡山大学病院 2011年度分離菌の感受性データをCLSIブレイクポイント(M100-S21)でSIR判定したグラフ → エンピリック治療の参考にして下さい。



注意: CLSIブレイクポイントは米国の抗菌薬投与量でのデータです。(例: 米国で重症感染症のPIPCは12g~18g使うが、日本は最大で8g)

岡山大学病院 2011年度分離菌の感受性データをCLSIブレイクポイント(M100-S21)でSIR判定したグラフ → エンピリック治療の参考にして下さい。



注意: CLSIブレイクポイントは米国の抗菌薬投与量でのデータです。(例: 米国で重症感染症のPIPCは12g~18g使うが、日本は最大で8g)